

【総合的な学習の時間】 第23回1限目授業 指導案

芝浦工業大学柏中学高等学校 探究科

1. 単元名 アンケート調査をやってみよう ～仮説検証のためのデータ収集とフォーム作成～

2. 本時の概要

本時の主題は、探究学習の過程において、自身の立てた仮説を客観的に検証するための「アンケート調査」の基礎を学ぶことである。情報の溢れる現代社会において、単に情報を集めるだけでなく、自ら一次データを収集し、分析する力は不可欠である。しかし、実態として生徒が調査を行う際、調査目的が曖昧なまま設問を作成したり、回答を特定の方向に誘導したりするなどの課題が見受けられる。また、ICTツールの利便性の裏にある個人情報保護や倫理的配慮への理解も十分とは言えない。

本時を設定した理由は、Google フォームというデジタルツールを具体的に操作しながら、技術的な設定方法と、質の高い設問を作成するための理論的側面の両面を習得させるためである。同じクラスの生徒を調査対象とする小規模な実践を通じ、匿名性の確保や回答精度の向上といった実務的なポイントを体験的に理解させる。また、グループ活動を取り入れることで、他者の視点から設問の「分かりにくさ」や「偏り」を指摘し合い、より精度の高い調査設計を目指す姿勢を養う。これにより、次時以降の統計処理や分析へと繋がる、科学的根拠に基づいた探究の基礎を確立することを目指すものである。

3. 本時の目標

- アンケート調査の全体的な流れ(目的の明確化から分析まで)を理解し、調査目的と設問(仮説)のつながりの重要性について説明できるようになる。
- Google フォームの「匿名設定」や「回答制限」などの機能を正しく設定し、グループメンバーと共同編集できる環境を適切に構築できる。
- プライバシーへの配慮、誘導尋問の禁止、二重質問の回避といった作成時の注意点を踏まえ、5段階評価を用いた適切な設問を作成できる。

4. 本時の準備・使用教材・参考文献

- 教員用提示資料:
 - 授業スライド 第23回 1限
- 使用教材(副教材):
 - 岡本尚也(2024)『ゼロから始める探究活動 課題研究メソッド ZERO』新興出版社啓林館
 - NHK『アンケートの作り方|NHK for School』
https://edu.web.nhk/school/watch/clip/?das_id=D0005320630_000000#in=0&out=316 アクセス年月日2025/12/13

5. 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点・教員の支援
【1時限目】		
5分	導入: 本時の目標確認 本時の学習内容が「アンケート調査の考え方」と「フォーム作成」であることを確認する。 本調査が探究プロセスのどの段階にあたるかを意識させる。	・前時までの探究の流れを振り返り、なぜ今アンケートが必要なのかを意識づける。 ・本時はクラス内での試行調査であることを伝える。
10分	概念学習: 調査の流れの把握 映像を視聴しながらワークシートを埋め、調査目的の明確化から統計処理に至る一連の流れを学習する。特に仮説と設問のつながりについて理解を深める。	・映像のポイント(目的の明確化、仮説との繋がり等)を適宜補足する。 ・ワークシートの記入状況を確認し、記述が不十分な生徒を個別支援する。
15分	実技: フォームの基本設定と共有 3人1組のグループで、テンプレートからフォームのコピーを作成する。設定画面にて「匿名実施(メール収集しない)」や「回答を1回に制限する」等の必須設定を行う。	・【重要】メールアドレスを収集すると個人の特定に繋がるため、必ず「収集しない」を選択させる。 ・グループ内での共同編集設定が正しく行われているか巡視して確認する。
15分	設問作成: テーマに沿った設問考案 「学習」または「学校生活」をテーマに、3つの設問を作成する。回答者が判断しやすいよう5段階の選択肢形式を採用し、不適切な表現がないかグループで見直す。	・誘導尋問やダブルバーレル(二重質問)になっていないか、具体例を挙げて注意を促す。 ・回答後の感謝のメッセージなど、マナー面の設定も指導する。
5分	共有: クラス内への公開 完成したアンケートフォームの公開設定を行い、リンクをコピーする。各クラスのGoogle Classroomのスレッドに、班名とURLを貼り付けて送信する。	・回答者ビューのアクセス権限が適切(学校内のユーザーのみ等)に設定されているか確認させる。 ・次時で互いに回答し合うことを告げ、本時の作業を完了させる。